

教員プロフィール

平成 29 年 4 月 1 日

日本医療科学大学

所属学科・専攻	保健医療学部	リハビリテーション 学科	理学療法学 専攻
氏名	岩坂 憂児	職位	准教授
学位	修士(人間科学) 日本大学, 博士(障害科学) 東北大学		
資格	理学療法士 福祉住環境コーディネーター2級		
略歴	【学歴】 日本大学大学院総合社会情報研究科修了 修士(人間科学) 東北大学大学院医学系研究科修了 博士(障害科学) 【職歴】 整形外科押領司病院リハビリテーション科, 介護老人保健施設サンフローラみやざき, 宮崎リハビリテーション学院 教員, 仙台医療技術専門学校 教員, 東北保健医療専門学校 教員		
担当講義	スポーツ理学療法, 他		
専門分野	運動療法学		
研究テーマ	運動学習, とりわけ運動観察と運動イメージについての研究 計量社会学(人の様々なデータの解釈等)		
主要業績	(論文) 一步幅の予測と誤差のフィードバックによる下肢開脚訓練の転倒予防効果について(修士論文) 運動観察学習の両手間転移に関する運動学的研究(博士論文) 足部の心的回転課題が立位姿勢に与える影響. 理学療法科学28(5)p665-668 ミラーセラピーにおける運動学習機序の検討. 東北理学療法学No.26 p6-9 運動観察時の動画再生速度がボール回転課題の両手間転移効果に及ぼす影響. 東北理学療法学 No.27 p1-4 など (学会発表) 1・2年生合同勉強会の効果について. 全国リハビリテーション学校協会主催第27回教育研究大会 観察された運動の両手間転移に関する運動学的研究. 第7回日本ニューロリハビリテーション学術集会運動観察時の身体位置が 運動学習に与える影響について. 第51回日本理学療法学術大会 など		
所属学会	日本理学療法学会, 日本ニューロリハビリテーション学会, 理学療法科学学会		
社会活動等	鹿児島認知運動療法研究会セミナー講師「リハビリテーション従事者に必要な脳科学」		
在学生に一言	ともに成長していきましょう。		
受験生に一言	理学療法士になるのは大変ですが, 素晴らしい仕事です。		